

## お知らせ Announcements

---

### 受付 Reception

- 初日(29日)は13:00から受付を行います。受付で参加費(一般11,000円、学生7,000円)をお支払いください。別途、2日目の昼食代として800円をいただきます。

### 送迎バス(申し込んだ方のみ) Pick-up bus

- 送迎バスは、29日13:20に山形駅前西口タクシー乗り場を出発します。復路は閉会次第、出発します。The pick-up bus will leave JR Yamagata Station (Taxi stand of West Exit) at 1:20 pm on October 29.

### 研究発表 Oral presentations

- 講演時間は12分(質疑応答は除く)です。スムーズな進行にご協力ください。
- 口頭発表は、会場備え付けのWindows PCを使用したAdobe PDFもしくはMicrosoft PowerPointによる発表とします(ファイルの互換性が心配な方はPDFでの発表をお勧めします)。発表用ファイルは、USBメモリで会場備え付けのPCにコピーしてください。その際、ファイル名の冒頭には講演者の氏名を入れてください。時間節約のため、なるべく受付時に研究室単位でまとめてコピーしていただくようお願いいたします。
- 講演者の方には、次の講演の座長をお願いいたします。
- Oral presentations are 12 minutes long, followed by a 2-3 minute question and answer period. The presentations are made using a Windows PC equipped in the room in either Adobe PDF (preferred) or Microsoft PowerPoint format. Copy your presentation file to the PC well ahead of your time slot using a USB thumb drive. The use of your own PC is not acceptable. Please note that every presenter will be asked to be a chairperson of the next talk.

### 研究相談(ポスター発表) Poster presentations

- 縦長A0サイズ(84 cm × 119 cm)のポスターをご用意ください。
- ポスターは、開会前(受付後)に掲示してください。掲示用のピンは会場にあります。ポスターは大会中を通じて掲示できます。
- ~~夕食会場~~で初日の研究発表終了後に「ポスターフラッシュ」を行います。ポスター発表の内容を1~2分でアピールしてください!(ただし、スライドは使用できません)懇親会や空き時間を活用して議論を深めましょう。

### その他 Others

- 部屋にはバスタオルとフェイスタオル、歯ブラシがあります。浴衣は有料(200円)です。その他、浴室の備品等については会場(ZAO センタープラザ)のウェブサイトをご覧ください。
- 当大会では懇親会においてマイカップの使用を推奨します。ご自分のカップをお持ちください。  
Bring your own mug for the party!
- 会場では無線LANが利用できます。セキュリティーキーは会場でお知らせします。

# 日本生態学会東北地区会第 61 回大会プログラム

(★は地区大会賞の対象となる研究発表です)

10 月 29 日(土)

---

地区委員会

13:00–14:00

特別講演「動物と植物が感じる世界:生理学と生態学の立場から」

14:30–16:00 蟻川謙太郎(総研大) チョウは世界をどう見るか

山尾僚(弘前大) 植物は複雑な世界でどう生き抜くか

一般講演(研究発表)

**A1★** 16:10–16:25 井上真登(東北大・生命科学) シロツメクサは血縁を区別して競争戦略  
を変える? ~母と娘の資源分配~

**A2★** 16:25–16:40 安藤洋子(東北大・農) 倒木上のコケがトウヒ実生の定着に与える間接  
効果の実証

**A3★** 16:40–16:55 佐々木駿(山形大・理工) オオバナノエンレイソウにおける繁殖成功率  
の緯度に沿った変異とその制限要因

**A4★** 16:55–17:10 杉山大和(岩手大・農) 繁殖北限域におけるサシバの繁殖地選択に関  
する食物資源の影響

ポスターフラッシュ

17:10–17:30

夕食/懇親会

19:00

一般講演(研究相談ポスター)

**P1** 齋藤遥花(東北大・農) 巨大樹木ジャイアントセコイアの個体内における体細胞間ゲノム  
変異の探索

**P2** 生田好成(山形大・理) イノゴヅチカメノコハムシとヒメカメノコハムシとの間の繁殖干渉の  
検出

**P3** 根岸有紀(東北大・農) 間伐強度を変えたスギ人工林における地下部の細根分布調査

**P4** 丹野たかね(東北大・農) 湿原および山岳氷河の堆積物から得られた植物試料を対象  
とした古代 DNA 分析

**P5** 阿部繁樹(山形大・理) 特殊な休眠様式をもつ林床植物が部分的菌従属栄養である可  
能性

**P6** 大矢陽太(山形大・理) 1995 年に一部が同調開花・枯死したチシマザサ個体群におけ

るジェネットの多様性と空間分布

- P7** 吉田幸子(東北大・生命科学) ビデオ映像を用いたフジツボの空間分布について
- P8** 遠藤優年(福島大・理工) 裏磐梯地域に点在する中小湖沼群の水生植物相と水質および水生外来生物の関係
- P9** 大崎春菜(弘前大・生物) 植物種内における Plant-soil feedback 効果は個体群によって異なる
- P10** 牧野崇司(山形大・理) 花色の過分散を示す植物群集における訪花者の網羅的調査: 花色で変わる訪花者タイプ?

10月30日(日)

---

朝食 7:00-8:30

一般講演(研究発表)

- A5\*** 8:45-9:00 相澤拓(山形大・農) 呼吸スケーリングは系統、環境のいずれで制御されるのか?—菌類子実体、陸上、沈水植物の測定から—
- A6\*** 9:00-9:15 王莫非(山形大・農) タケと樹木の呼吸スケーリングにおける収斂進化
- A7\*** 9:15-9:30 芳賀由晃(山形大・農) 種子から芽生えに生じる急激な代謝変動
- A8\*** 9:30-9:45 **Citra Gilang Qur'ani**(山形大・農) How does shading affect the energy use allocation of *Fagus* seedlings?
- A9\*** 9:45-10:00 田代萌(東北大・生命科学) 葉群動態光合成モデルの高度化
- A10\*** 10:00-10:15 黒澤陽子(山形大・農) ブナは根、葉のどちらから成長するか: ライトロンによる観察
- A11\*** 10:15-10:30 篠田梨奈(山形大・理) ルイヨウマダラテントウの寄主利用パターンに繁殖干渉は関与しているか?
- 休憩
- A12\*** 10:45-11:00 森戸航平(山形大・理) 異なる寄主植物を利用するカメノコハムシ類にみられる潜在的な繁殖干渉
- A13\*** 11:00-11:15 時田紘太郎(東北大・生命科学) なぜ水草が多い池の水は綺麗なのか? 水生植物 *Chara*, *Elodea* による植物プランクトンへの干渉型競争(アレロパシー)の検証
- A14\*** 11:15-11:30 風間健宏(東北大・生命科学) 植物プランクトン群集の生産性に対する光:栄養塩バランスの影響
- A15\*** 11:30-11:45 **Yunita Kristanti Widyaningrum**(山形大・農) Effect of temperature on performance of Chinese mystery snail
- A16\*** 11:45-12:00 藤田琴実(東北大・農) ニューカレドニア産希少植物 *Oxera* 属樹種の保全遺伝学的研究

**A17\*** 12:00–12:15 佐藤晃平(福島大・共生システム理工) 希少種イワキアブラガヤは外来種か?—1930年代の植物標本を用いた由来推定—

ランチョン総会

12:30–13:30

一般講演(研究発表)

**A18** 13:30–13:45 見塩昌子(東北大・生命科学) キク科植物における気孔特性と生育地光環境

**A19** 13:45–14:00 小口理一(東北大・生命科学) 落葉広葉樹林でのギャップ更新における、実生の光合成・成長可塑性と林床生存率とのトレードオフ

地区大会賞授賞式